

授業科目	心理学研究法				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	WE21404J		
開講年次	3年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP3-2			
担当教員	野井 未加							
授業概要	人間の心の働きは、直接観察することができない。心理学では、この直接観察できない心理現象を科学的に研究するための様々な方法が開発され、発展してきた。ここでは事実を明らかにするための「実証」の基本的考え方について学ぶ。また心理学における「実験的研究」と「観察的研究」の特徴とその諸手続きについて学ぶ。							
学生が達成すべき行動目標	①事実を明らかにするための「実証」の基本的考え方について説明できる。 ②心理学における「実験的研究」の諸手続きについて説明できる。 ③心理学における「観察的研究」(調査法、観察法、検査法、面接法)の特徴について説明できる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	90	0	0	10	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	70						70	
知識・理解 (DP1-2)	20						20	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)				10			10	
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
①標準的なレベルを踏まえたうえで、研究の目的に合った研究方法を選択できる。 ②心理学研究法を学ぶことで、人を観察する力を養い、それをどのように現場での臨床実践に活かすことができるのかを考えだすことができる。				①実証の基本的考え方について説明できる。 ②心理学における実験的研究の諸手続きについて説明できる。 ③心理学における「観察的方法」(調査法、観察法、検査法、面接法)の特徴について説明できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	①オリエンテーション:学習の準備を行う。 ②心の働きを科学的に研究することの難しさと工夫について学ぶ。	オリエンテーション 講義	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
2	テーマ:科学と実証 実証の重要性、因果と説明、実証のロジック	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
3	テーマ:実験と観察 実験的研究と観察的研究の特徴、実証の論理構造	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
4	テーマ:実証の手続き 変数と手続き、手続きの妥当性と信頼性	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
5	テーマ:実験的研究①独立変数の操作1 独立変数の種類、純化と単純操作、独立変数の操作とインパクト	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
6	テーマ:実験的研究①独立変数の操作2 手続きの標準化、妥当性	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
7	テーマ:実験的研究②従属変数の測定 従属変数の種類、測定の信頼性と妥当性、様々な手続き化と選択	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
8	テーマ:実験的研究③剰余変数の統制 統制の原理、個体差変数の統制、個体内変動の統制、直接的な統制	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
9	テーマ:観察的研究①調査法1 なぜ質問紙調査が必要か、質問紙調査の実施方法、質問文の作成と尺度構成	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
10	テーマ:観察的研究②観察法1 観ることと察すること、状況を操作することと、現象を選び記す事	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
11	テーマ:観察的方法③観察法2 確かなデータを得ることと偏りを防ぐこと、場の内側にあることと仮説を生成すること	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分

12	テーマ:観察的方法④検査法 心理検査は科学的か、妥当性検証と信頼性の評価、 検査得点の解釈と標準化	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
13	テーマ:観察的方法⑤面接法1 面接と言葉、面接と構造化の程度、面接と被面接者、 面接と個別性そして普遍性	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
14	テーマ:観察的方法⑥面接法2 面接と心の変化、面接とコンテキスト、面接とデータ分析、 面接と倫理的責任	グループディスカッションと解説	講義計画に合わせて、テキストの該当箇所を示すので、授業前に熟読して、ポイントを整理しておくこと。	30分
15	まとめ レポート課題の提示	学生の振り返りの シェアリングと疑問 点のフィードバック	あらかじめ講義全体を振り返り、 疑問点を整理しておくこと。	60分
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備 知識や技能	心理統計学を履修していること。			
テキスト	「心理学研究法 心を見つめる科学のまなざし」高野陽太郎、岡隆編 有斐閣アルマ 2004 2,100円＋税			

参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「エンサイクロペディア 心理学研究方法論」 W.J.レイ著、岡田圭二訳 北大路書房 雑誌としては『心理学研究』『教育心理学研究』『発達心理学研究』『心理臨床学研究』などで、興味を持ったものについて目を通してみること。 データベースとしては、CiNii を用いて、さまざまな研究に目を通してみること。
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	さまざまな研究論文を検索し、読んでみること。
達成度評価に関するコメント	授業の前に毎回、テキストの該当箇所を熟読し、ポイントを整理しておく。 それらを授業でシェアし、必要に応じて教員が解説する。 試験内容については授業の中で指示する。